

世界最強レベル*の空気清浄機



Airdog
Silicon Valley air expert



“マスクレス”へと変わりゆく環境に

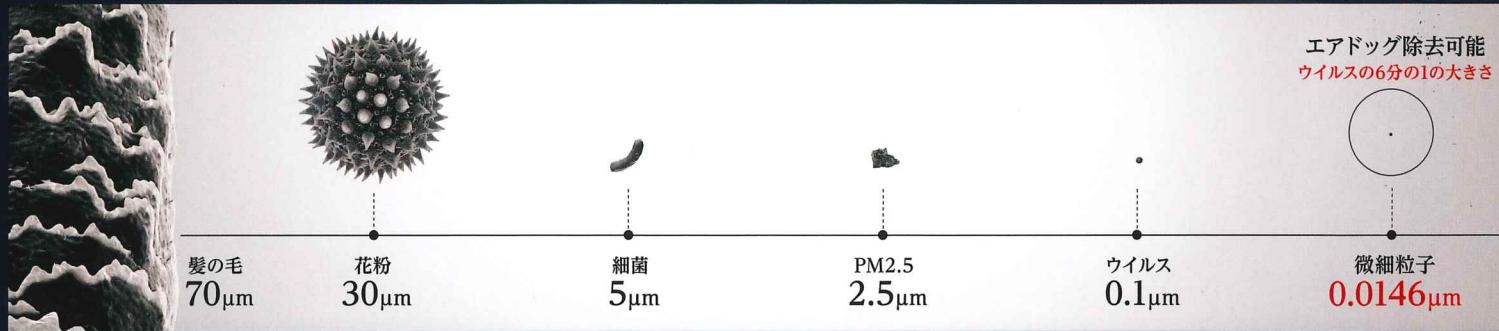


全国10,000ヶ所以上の医療施設が導入

※2022年3月末時点シリーズ累計(自社調べ)



浮遊ウイルス除去率 99.9%^{※1}

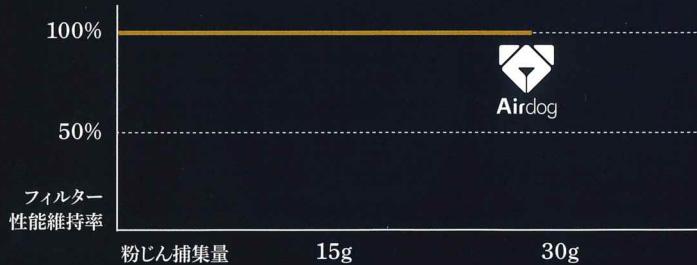


※X5sを用いた試験結果です。空気清浄能力についてX5DはX5sと同等となります。

※密閉された試験空間における結果であり、実使用空間における実証結果ではありません。使用環境、お部屋の条件により効果は異なります。

フィルター性能の劣化がほとんどなし
購入時の性能を維持

フィルター集じん性能の持続力^{※10}

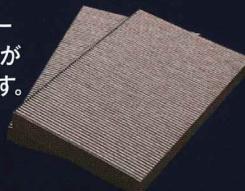


集塵フィルター交換不要
ランニングコスト削減

集塵
フィルター
**買い替え
不要**

一般的な空気清浄機

定期的な
フィルター
交換費用が
かかります。



Airdog



※以下の試験は日本電機工業会規格(JEM1467)に基づき、除去率を算出。風量はL4モードで実施

※1【試験機関】北里環境科学センター【対象】浮遊した1種類のウイルス【除去時間】29分<生糞2021_0680号> ※4【試験機関】暮らしの科学研究所【試験対象】空間のアンモニア/アセトアルデヒド【除去時間】30分<LSRL-55023-F061>

※以下の試験は対象成分を散布した後、自然減衰(Airdog運転前)とAirdog運転後の濃度変化から除去率を算出。風量はL4モードで実施

※2【試験機関】National Center of Quality Supervision and Inspection and Testing for Air Conditioning Equipment【試験対象】粒子状物質(14.6nm, 51.4nm, 101.8nm)【試験空間】30m³【除去時間】142分<2016A483>※3【試験機関】SGS【試験対象】微粒子(PM2.5)【試験空間】約8m³【除去時間】1時間<CY/2019/40415>※5【試験機関】暮らしの科学研究所【試験対象】1種類の浮遊した花粉アレル物質【試験空間】30m³【除去時間】30分<LSRL-65043-F061>※6【試験機関】暮らしの科学研究所【試験対象】浮遊ダニアレル物質【試験空間】30m³【除去時間】30分<LSRL-10010-G003>※7【試験機関】暮らしの科学研究所【試験対象】浮遊ペットアレル物質【試験空間】30m³【除去時間】30分<LSRL-10010-G003>※8【試験機関】暮らしの科学研究所【試験対象】浮遊したカビ【試験空間】30m³【除去時間】30分<LSRL-65033-F061>※9【試験機関】SGS【試験対象】浮遊した細菌【試験空間】8m³【除去時間】1時間<CY/2019/40415>

※10【試験機関】暮らしの科学研究所【報告書番号】LSRL-21010-F114【試験対象】JIS試験用粉体の一種【試験空間】30m³【試験方法】JIS試験用粉体を継続的に供給し、空気清浄機で集じんさせたのち、集じんさせたフィルターを用いて、日本電機工業会規格(JEM1467)の性能評価試験に従って集じん性能を評価【風量】L4モード【試験結果】初期集じん性能と比較して、約28gまで性能低下は認められなかった。特殊な条件で行っておりますので、定期的な手入れは必要です。

窓を開けただけでは、お部屋の空気はなかなか換気できない

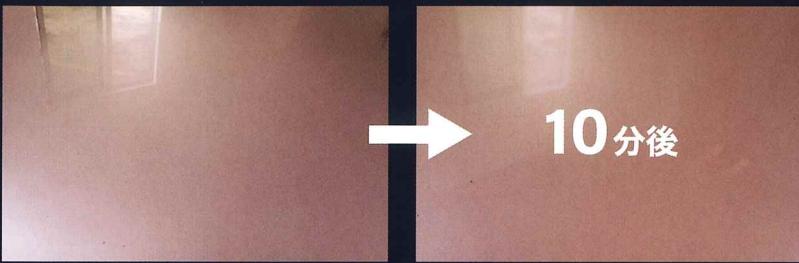
窓を開放 + エアドッグ稼働



橋本安全衛生コンサルタントオフィス 所長

橋本 晴男 氏

窓を開けただけ (エアドッグなし)



窓を開けることはいいんですけど、窓を一方向だけ開けたのでは中々十分な換気になりません。一方の窓だけだと、その窓の付近だけは空気が若干入れ替わるんだけども部屋の中の方、つまり人がいるところにまで綺麗な空気が中々届かない、これが問題です。窓を1か所開けて換気した時、例えば1時間でその部屋がきれいになるという条件を仮定しますと、同条件でエアドックを使えば、それが10分未満でできるということが確認できました。さらに真夏とか真冬で窓が開けにくい時には空気清浄機が特に有効に機能します。

※個人の見解です。

※視認できるスモーク粒子を使用した実験結果です。同条件の環境下で全ての有害物質を除去するわけではありません。

※X5sを用いた実験結果です。空気清浄能力についてX5DはX5sと同等となります。※フィルターの性能に関する検証結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。

※次の条件をもとに自社におけるAirdog稼働検証を実施 【試験空間】約32.4m³ 【風量】AirdogX5s「L4モード」

Owner's Voice



日本健康医療学会 常任理事 青木 晃氏

この時期の対策として換気も大切ですが、窓を開けられない部屋では空気清浄機の役目は大きいでしょう。ですから0.1マイクロメートル以下の微細粒子を除去できる高性能な空気清浄機を取り入れることが重要です。私どもの施設では、クライアントの安全だけでなくスタッフの安全のためにもエアドッグを受付スペースと施術スペースに導入しております。感染症には細心の注意と対策をおこなっていますが、職務上、スタッフがどうしても密になる場合があります。患者様の安全を確保するには、まずスタッフが安心して働くことのできる環境を整えることが重要です。

※個人の感想です。



株式会社Gakken 出版・コンテンツ事業本部 副本部長 代田 雪絵さん

私たち学研では編集部に10台、打ち合わせスペースなども含めると20台弱の導入をしています。紙に印刷された表紙のデザインをみんなでチェックしたりとか、対面での打ち合わせがすごく重要なになってくる職場です。なので社員に少しでも安心して働いてもらえるようにエアドッグの導入を決めました。エアドッグは集塵フィルターの交換が不要なので、ランニングコストが抑えられる点が気に入っています。

※個人の感想です。

最新モデルAirdog X5D 新機能

室内の二酸化炭素濃度を測定

CO₂センサー搭載

これまでプロフェッショナルモデルX8 Proにのみ搭載されていたCO₂センサーをX5Dに実装。換気不足や人の密集による二酸化炭素の充満を警告します。

※本商品は二酸化炭素の量を減らすものではありません。

※AirdogX5DはCO₂濃度が4,000ppmを超えるとアラートが鳴ります。

アラートを消すには一度電源をお切りいただき換気を行った後、再度ご使用ください。



部屋から部屋の移動が便利に

キャスター&
転がり防止
ストップバー付き





身長160cm
との比較



フラッグシップパフォーマンスモデル

Airdog X5D



Airdog X5D

●	AQIセンサー
●	CO2センサー
●	キャスター
●	スリープモード
	光&人感センサー
30分間で65m ² 分の キレイな空気を供給	清浄空気供給量 ^{*1} (30分間)
自宅リビング・店舗・オフィス (~24畳) 日本電機工業会基準(JEM1467)に基づく	エアドッグ おすすめスペース
0.0146μm	最小除去物質 ^{*2}

コンパクトモデル

Airdog X3D



Airdog X3D

●	清浄空気供給量 ^{*1} (30分間)
●	30分間で48m ² 分の キレイな空気を供給
●	寝室・子供部屋・会議室 (~17畳) 日本電機工業会基準(JEM1467)に基づく

※「エアドッグおすすめスペース」とは室内の使用人数や家具などの障害物などを考慮し、より短時間で空気清浄するためのおすすめスペースです。

※密閉された試験空間における結果であり、実使用空間における実証結果ではありません。使用環境、お部屋の条件により効果は異なります。

※X5sを用いた試験結果です。空気清浄能力についてX5DはX5sと同等となります。

*1 キレイな空気とは、試験対象物質(タバコ煙粒子)を含まない清浄空気のことであり、清浄空気供給量は、[X5D] China GB/T18801-2015 Air Cleaner規格により外部機関(Vkan Certification & Testing Co.,Ltd.)で試験して得られたCADR値に基づいた数値より算出した清浄空気の供給量を示す。AHAM規格に基づく数値ではありません。[X3D] AHAM規格により外部機関(PSB Singapore)で試験して得られたCADR値に基づいた数値より算出した清浄空気の供給量を示す。いずれも部屋の高さを2.4mとして算出 *2 【試験機関】National Center of Quality Supervision and Inspection and Testing for Air Conditioning Equipment【試験対象】粒子状物質(14.6nm, 51.4nm, 101.8nm)【試験空間】30m【試験方法】Airdog稼働時の除去効率と自然減衰率を比較【試験結果】X5s:0.0146μmの粒子を42分で99.9%以上除去<2016A483> X3s:0.0146μmの粒子を30分で99.9%以上除去<NCSA-2019A-0076>